

目次

用語解説	・ ・ ・ iii -vi
1章 緒言	・ ・ ・ 1
2章 文献研究	・ ・ ・ 5
1. ヒトの運動制御に関する末梢レベルの研究	・ ・ ・ 5
(1)反応時間 (reaction time: RT) を指標に用いた研究	・ ・ ・ 5
(2)筋放電開始時間 (EMG-RT) を指標に用いた研究	・ ・ ・ 6
(3)H反射 (H-reflex) を指標に用いた研究	・ ・ ・ 7
2. ヒトの運動制御に関する中枢レベルの研究	・ ・ ・ 7
(1)脳波を指標に用いた研究	・ ・ ・ 7
(2)誘発電位 (evoked potential: EP) ・ 事象関連電位 (event-related potentials: ERPs) を指標に用いた研究	・ ・ ・ 9
3章 研究課題	・ ・ ・ 12
4章 随意運動開始前の準備期 (foreperiod) における中枢の活動状態-中・長潜時体性感覚誘発電位成分 (SEPs) を用いての検討- (研究課題1)	
1. 目的	・ ・ ・ 14
2. 方法	・ ・ ・ 14
3. 統計処理	・ ・ ・ 18
4. 結果	・ ・ ・ 18
5. 考察	・ ・ ・ 24
6. 要約	・ ・ ・ 25
5章 課題条件の違いが随伴陰性変動 (CNV) と脳波周波数成分に及ぼす影響- accuracy vs. speed task - (研究課題2)	
1. 目的	・ ・ ・ 26
2. 方法	・ ・ ・ 26
3. 統計処理	・ ・ ・ 28
4. 結果	・ ・ ・ 30
5. 考察	・ ・ ・ 40
6. 要約	・ ・ ・ 43

6章 体性感覚刺激識別課題に伴う中枢内情報処理過程
(研究課題3)

1. 目的	・・・45
2. 方法	・・・45
3. 統計処理	・・・47
4. 結果	・・・49
5. 考察	・・・54
6. 要約	・・・56

7章 課題遂行のための方略の違いが中枢内情報処理
過程に及ぼす影響 (研究課題4)

1. 目的	・・・57
2. 方法	・・・57
3. 統計処理	・・・59
4. 結果	・・・62
5. 考察	・・・68
6. 要約	・・・70

8章 自発的 (self-paced) な随意運動に伴う中枢内情報
処理過程-運動関連脳電位 (MRCP) を用いての検討-
(研究課題5)

1. 目的	・・・72
2. 方法	・・・72
3. 統計処理	・・・73
4. 結果	・・・76
5. 考察	・・・82
6. 要約	・・・85

9章 討論 ・・・87

10章 総括 ・・・93

引用文献 ・・・97

謝辞 ・・・109